

阿嘉島周辺のウニ相

林原 毅
阿嘉島臨海研究所
重井陸夫
京都工芸繊維大学

Preliminary report on the echinoid fauna of Akajima Island

T. Hayashibara
M. Shigei

慶良間列島・阿嘉島周辺海域の動植物相については、1989 年以来、阿嘉島臨海研究所および国内外の来訪研究者によって、種々の分類群についての調査と報告が成されている。棘皮動物に関しては、野村 (1993) がクモヒトデ類について報告している。今回、筆者らがウニ類について分類学的調査を行ったところ、琉球列島のみならず、日本近海での初記録種や分類学的に重要な研究対象となる標本がいくつか得られたので分類リストとして報告する。

このうち、写真 1 に示したオウサマウニの一種 (*Chondrocidaris brevispina* H. L. Clark) については、別途に分類学的報告を行う予定であり、ガンガゼ科の一種 (Diadematidae: gen. sp.: 写真 2) をはじめとする稀少種についても、さらに研究を進めた上で報告したい。属名の後を sp. で止めてある種は、現在、分類学的研究を進めつつある種に関するものである。

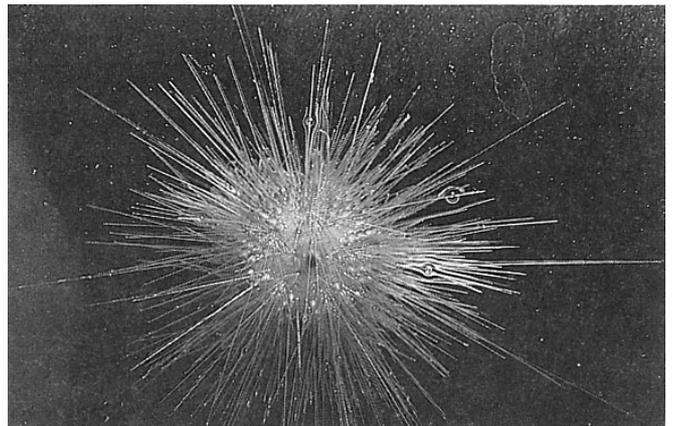


写真 2. ガンガゼ科の一種 (Diadematidae; gen. sp.). これまでに採集された個体は殻の直径 3cm 程度。橙色ないし紅色。棘が非常に細長く柔軟で、水の流れにそよぐほどである。

琉球列島のウニ類を扱った近年の文献としては、分類学的報告 (Shigei 1981, 1987) や図鑑類 (生態写真とごく簡単な記載を行ったもの) (岩瀬 他 1990, 重井 1995 他) があるが、これらの中で産地として阿嘉島が記録されたことはなく、本報告は阿嘉島を含む慶良間列島のウニ類に関する最初の報告である。

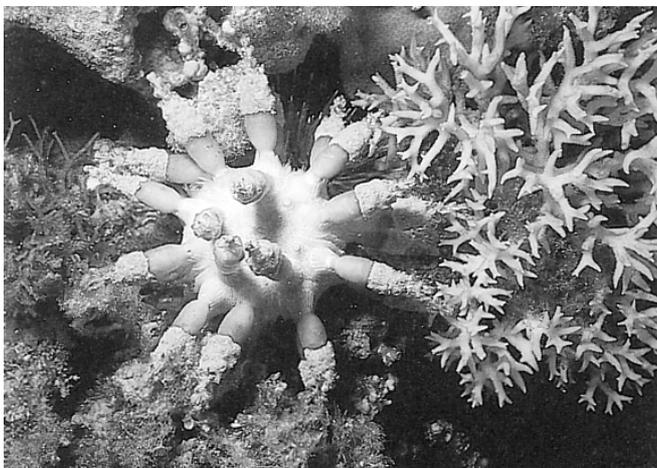


写真 1. オウサマウニの一種 (*Chondrocidaris brevispina*). 日本初記録種。写真の個体は殻の直径約 6cm。鮮やかな黄色の殻に棘は紅色を呈し非常に美しい。主棘の淡色部にはピロード状の毛を備える。



写真 3. リュウキュウフクロウニ (*Asthenosoma* sp.). 殻は皮袋状で柔らかく直径約 10cm。橙色、淡黄色、紫色の配色が美しいウニ。棘に毒を持つ。

今回の調査で、阿嘉島周辺の浅海域から 13 科 31 種のウニが確認された。以下にいくつかの種の出現状況等について簡単に述べる。

パイプウニを除くナガウニ科のウニとクロウニは後方礁原の潮間帯に多く見られ、パイプウニは比較的波当りのある前方礁原の岩の隙間などに生息していた。ガンガゼ、トックリガンガゼモドキ、シラヒゲウニは礁池内や阿嘉港の岸壁に多く見られた。以上が、阿嘉島で最も普通にみられるウニである。

オウサマウニの一種 (写真 1) とガンガゼ科の一種 (写真 2) は、サンゴの産卵観察のための夜間潜水中に発見され、日中は観察されていない。

リュウキュウフクロウニ (写真 3) は水深 20-30m の岩礁から SCUBA 潜水によって採集された。本種は相模湾から九州にかけて生息するイイジマフクロウニより小型で、反口側の棘の色は薄く、口側の棘にも縞模様があることなどで識別できる。

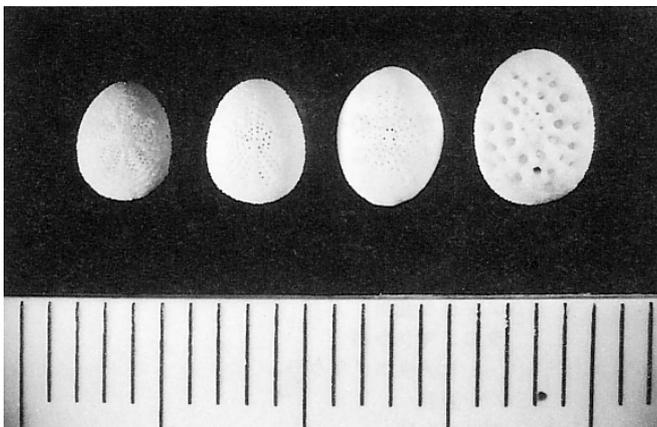


写真 4. 左から、ポタンウニ (*Echinocyamus crispus*)、マメウニの一種 (*Fibularia* sp. a, b, c) の標本写真。目盛りは 1mm。

カシパン類やブンブク類は一般に砂泥中に潜って生息するため、ダイバーによって目撃されることは少ない。特にマメウニ類 (写真 4) は 1cm にも満たない大きさで、分類・生態学的に不明の点が多い。マメウニ科の種とミナミヨツアナカシパンの幼体は阿嘉島周辺の砂底域における簡易ドレッジ採集 (水深 10-42m) によって得られた。コオニブンブクは 10m 以深の砂底中に浅く潜っていたものが SCUBA 潜水に

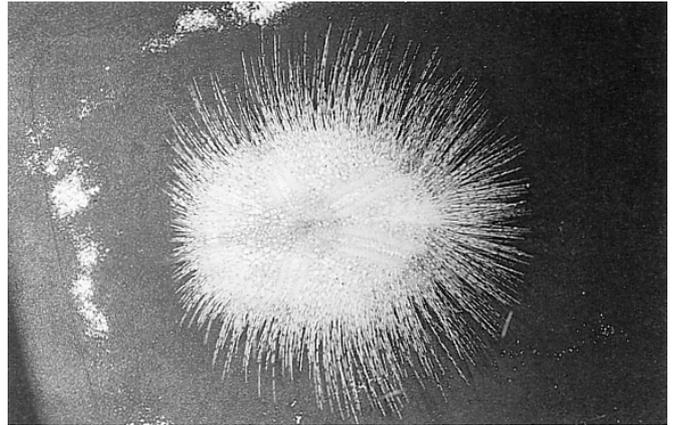


写真 5. ウリザネブンブク (*Platybrissus roeeri*)。殻の長径約 8cm。生きている状態の公開はこれが世界で 2 番目となる。

よって数個体採集されている。ウリザネブンブク (写真 5) は夜間に砂底上で活動しているのが観察・採集された。

ヒメタコノマクラ、ミナミオオブンブクは海岸に打ち上げられた殻によって確認したものである。

今後の調査によって、さらに新たな種が見いだされるものと考えられるが、それは本報告の続編として発表したい。

標本の提供を賜った波部忠重博士 (日本貝類学会会長)、野村恵一氏 (海中公園センター鯖浦研究所)、調査に協力された雨宮昭南博士 (東京大学三崎臨海実験所)、下池和幸氏・上林利寛氏 (阿嘉島臨海研究所) にお礼申し上げます。

主要参考文献

- 野村恵一 1993. 阿嘉島浅海域で採集したクモヒトデ類。みどりいし, (4): 23-27.
- 岩瀬・野村・福田・御前・内田 1990. ウニ類。「沖縄海中生物図鑑 11」: 94-104. サザンプレス, 沖縄.
- Shigei, M. 1981. A study on the echinoid fauna of the East China Sea and the coastal waters of southern Korea, Kyushu, Ryukyu and Taiwan. Publ. Seto Mar. Biol. Lab., 26: 192-241.
- Shigei, M. 1987. A study of the echinoid fauna of Okinawa Island. Galaxea, 6: 109-113.
- 重井陸夫 1995. ウニ類。「原色検索日本海岸動物図鑑 (下)」(西村編著), 保育社, 大阪。(印刷中)

阿嘉島周辺産ウニ類分類リスト

Order CIDAROIDA	オウサマウニ目
Family Cidaridae	オウサマウニ科
<i>Eucidaris metularia</i> (Lamarck)	マツカサウニ
<i>Plococidaris verticillata</i> (Lamarck)	フシザオウニ
<i>Chondrocidaris brevispina</i> H. L. Clark	オウサマウニの一種
Order ECHINOTHURIOIDA	フクロウニ目
Family Echiniyhuriidae	フクロウニ科
<i>Asthenosoma</i> sp.	リュウキュウフクロウニ
Order DIADEMATOIDA	ガンガゼ目
Family Diadematidae	ガンガゼ科
<i>Diadema setosum</i> (Leske)	ガンガゼ
<i>D. savignyi</i> (Audouin)	アオスジガンガゼ
<i>Echinothrix calamaris</i> (Pallas)	トックリガンガゼモドキ
<i>E. diadema</i> (Linnaeus)	ガンガゼモドキ
<i>Diadematidae</i> gen. sp.	ガンガゼ科の一種
Order ARBACIOIDA	アスナロウニ目
Family Stomopneustidae	クロウニ科
<i>Stomopneustes variolaris</i> (Lamarck)	クロウニ
Order ECHINOIDA	ホンウニ目
Suborder TEMNOPLEURINA	サンショウウニ亜目
Family Temnopleuridae	サンショウウニ科
<i>Mespilia globulus</i> (Linnaeus)	コシダカウニ
Family Toxopneustidae	ラッバウニ科
<i>Toxopneustes pileolus</i> (Lamarck)	ラッバウニ
<i>Tripneustes gratilla</i> (Linnaeus)	シラヒゲウニ
<i>Pseudoboletia indiana</i> (Michelin)	マダラウニ
Suborder ECHININA	ホンウニ亜目
Family Echinometridae	ナガウニ科
<i>Echinostrephus molaris</i> (Blainville)	タワシウニ
<i>Echinometra mathaei</i> (Blainville)	ホンナガウニ
<i>E. oblonga</i> (Blainville)	クロナガウニ
<i>E.</i> sp.	ツマジロナガウニ
<i>E.</i> sp.	ナガウニの一種
<i>Heterocentrotus mammillatus</i> (Linnaeus)	パイブウニ
Order HOLECTYPOIDA	タマゴウニ目
Family Echinoneidae	タマゴウニ科
<i>Echinoneus cyclostomus</i> Leske	タマゴウニ
Order CLYPEASTEROIDA	タコノマクラ目
Suborder CLYPEASTERINA	タコノマクラ亜目
Family Clypeasteridae	タコノマクラ科
<i>Clypeaster reticulatus</i> (Linnaeus)	ヒメタコノマクラ
Suborder LAGANINA	カシパン亜目
Family Fibulariidae	マメウニ科
<i>Echinocyamus crispus</i> Mazzetti	ポタンウニ
<i>Fibularia</i> sp. (a)	マメウニの一種
<i>F.</i> sp. (b)	マメウニの一種
<i>F.</i> sp. (c)	マメウニの一種
Family Laganidae	カシパン科
<i>Peronella lesueuri</i> Valenciennes	ミナミヨツアナカシパン
Order SPATANGOIDA	ブンブク目
Family Brissidae	オオブンブク科
<i>Metalia dicrana</i> H. L. Clark	コオニブンブク
<i>Metalia</i> sp.	ライオンブンブクの一種
<i>Brissus latecarinatus</i> (Leske)	ミナミオオブンブク
Family Palaeopneustidae	ヘンゲブンブク科
<i>Platybrissus roemeri</i> Grube	ウリザネブンブク